

1月給食だより

れいわ ねん がつこう ぐんまけんりつ わたらせとくべつしえんがっこう きゅうしよくしつ
令和6年1月号 群馬県立渡良瀬特別支援学校 給食 室

○今月の目標 感謝の気持ちでいただきましょう

まいにち きゅうしよく ひと て つく
毎日の給食はたくさんの人たちの手によって作られています。どんな人たちでしょうか？



やさいなど 食べ物を育てる人



やおや 八百屋 食べ物を届けてくれる人



ちやうり 調理をする人



はいぜん 配膳をする人 かたづけ 片づける人など

できるだけ、残さず食べること、食器を丁寧に扱うことも給食を作ってくれる人たちに感謝することにもなります。

○給食の紹介

1月29日から1月31日に「献立選挙の上位メニュー」が提供されます

10月に「学校給食ぐんまの日」に関連して、給食で「ぐんまの日のメニュー」が提供されました。ぐんまの日のメニューの中で、全ての学部で献立選挙を行いました。上位のメニューが1月のメニューに登場します。1位は、「ぐんまの梅ゼリー」、2位は「ぐんまの納豆」、3位は「おきりこみ」でした。

京都府の料理（1月15日）

まつぶた寿司は、京都の丹後地方でハレの日（祭り、田植え、誕生日、節句や婚礼などの祝い事）に作られる郷土寿司です。「まつぶた」とよばれる餅を並べる浅い木の箱に敷き詰めることからまつぶた寿司といわれます。

さばのそぼろをすし飯の上に敷き詰めます。

群馬県の料理（1月17日）

こしね汁は「こんにやく」「しいたけ」「ねぎ」といった富岡市の名産が入った汁です。「花豆」は嬬恋村、中之条町、長野原町、片品村の特産品です。給食室では、花豆を朝から煮て提供しようと思います。楽しみにしていてください。

1月24日から1月30日は学校給食 週間です（思い出に残る給食を提供します）

学校給食 週間では、学校給食への理解や関心を深めるなどの機会とされています。学校給食は明治時代、やまがたけん べんとう じさん こども つけもの ようい はじ こ じよじよ ぜんこく ひろ山形県で弁当を持参できない子供たちにおにぎりや漬物を用意したのが始まりです。その後、徐々に全国に広まりましたが、戦争により中断されました。戦後、パンと脱脂粉乳の給食が再開され栄養不足の子供たちに提供されました。これを記念して設けられたのが、学校給食 週間です。学校給食 週間に関心をもってもらうため、先生の「思い出に残っている」給食を提供します。今年度は校長先生の思い出の給食です。校長先生の思い出に残る給食は「ABCスープ」です。今回のABCスープはうずらの卵が入ったスープを提供する予定です。

<校長先生からのコメント>

ABCスープは、群馬県内の学校給食でも広く提供されているメニューの一つです。私もこの地域に行ってもメニューにABCスープがありました。ABCをかたどったマカロニはおいしいし、目にも楽しいです。ところで、ABCスープは群馬県の学校給食で生まれたメニューだということはご存じですか。特に発祥の地といわれている桐生市では、うずらの卵が入っていました。本家は一味違うな、と思ったものです。

↓熊本県の料理（12月11日）



↓群馬県の料理（12月13日）



↓冬至のメニュー（12月21日）

